

令和4年6月16日

保護者 各位

富山市立堀川南小学校  
校長 米田 真二

## 夏季におけるマスク着用について（お願い）

入梅の候 保護者の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本校の教育に対しまして、温かなご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、6月に入り、全国的に教育活動中における熱中症の事故が発生しております。本校では、熱中症が命にかかわる重大な問題であることを改めて伝えるとともに、子供が状況に応じてマスクを安心して着脱することができるように下記のような指導を続けています。

つきましては、ご家庭においても今一度、夏季におけるマスクの着用についてお子さんと話す機会を設けていただくなど、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

記

登校時に家を出る際、  
マスクを外すよう  
声をかけてください。



### 1 登下校時、体育の時間にはマスクを外します。

マスクを着けると、自分の吐息で湿度や体感温度が上がるため熱中症を招きやすく、子供は特に注意が必要です。

ご家庭の事情により、どうしてもマスクを外せないお子さんについては、担任にお知らせください。WBGT（暑さ指数）によって「熱中症警戒」

「熱中症嚴重警戒」の日には、外遊びの制限や体育の授業の見学をお願いする場合があります。なお、「運動は原則中止」の日は、全校が運動を行いません。

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31℃以上	運動は 原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子供の場合は中止すべき。
31～35℃	28～31℃	嚴重警戒 （激しい 運動は中止）	熱中症の危険が高いため、激しい運動や持久走等体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり、水分・塩分の補給を行う。
28～31℃	25～28℃	警戒 （積極的に 休憩）	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25℃	注意 （積極的に 水分補給）	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全 （適宜 水分補給）	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。

運動に関する指針（公財）日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」（2019）より

### 2 マスクを外しているときには、私語を慎みます。

以下のような場合はマスク着用の必要がありません。

<屋外>

- ・ 人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合
- ・ 人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わないような場合

<学校生活>

- ・ 屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際

裏面「子どものマスク着用について」（厚生労働省）より